



News Release

2016 年 4 月 4 日
株式会社 ポピンズ

2016 年度入社式を実施

株式会社ポピンズ(以下ポピンズ)は、2016 年 4 月 3 日に、東京アメリカンクラブにて、2016 年度の入社式を実施しました。保育士不足が叫ばれる中、今年度 443 名が新たにポピンズに入社し、中でも保育士資格保有者が 221 名となっています。

入社式には代表取締役 CEO である中村紀子をはじめとする役員、施設長など約 130 名が出席しました。

以下は、代表取締役 CEO である中村紀子が、新入社員に対して、保育の重要性についてポピンズの考え方を訓示した内容の抜粋となります。

1. 女性の活躍には子育て・介護支援が必要不可欠

日本が岐路に立っています。これから労働人口が減っていく中、女性の力が必要不可欠です。今の日本はポピンズが担っている子育て支援や介護支援を強く求めています。ポピンズは働く女性、お子様、高齢者のために、最高水準のエデュケアと介護サービスを提供することを理念として29年間サービスを続けてきました。今日からは皆様もポピンズの一員として会社の存在意義を認識し、働く女性を支えて頂きたいと思います。

2. 創造力と学び続ける姿勢を持つこと

今から 20 年後には日本の労働人口の約 49%の職業が人口知能やロボットに代替されると言われています。今後人間らしさとして重要となるのは、何もないところから新しいものを作り出していく創造力です。皆様も決まった型の中だけで考えるのではなく、創造力を生かし、目の前のお子様達にも創造力溢れる教育をしていきましょう。

また最高水準のサービスの提供には、皆様一人一人が学び続けることが大切です。昨年からはポピンズとハーバード大学教育学大学院、スタンフォード大学、それぞれと共同研究が始まっています。そのうちスタンフォード大学との取り組みは、キャロル・ドウエック(Carol Dweck)という心理学の教授が唱える、すくすくマインドセット(グロースマインドセット)に関するものです。ドウエック教授は、有名な社会学者であるベンジャミン・バーバーの言葉を良く引用します。それは「私は成功者と失敗者とは分けない。学ぼうとする人としらない人とは分ける」という言葉です。ポピンズは、どのお子様が挫折をしても失敗をしても、そこからまた前を向いて学び続ける心を持てるよう成長を支援していきたいと考えています。そのためには、自分自身が言い訳やあきらめる理由を作らず学び続ける人でいて下さい。

3. 2020 年には世界にポピンズクオリティを展開

今年ポピンズは、外国人の家事代行サービスを開始します。2016 年 6 月から、神奈川県でフィリピン国籍の家事代行サービスの派遣を開始、大阪でも正式に外国人の受け入れが認められ次第、同サービスを開始します。ポピンズは今まで以上にグローバル展開をしていきます。ポピンズのサービスは日本一、ダントツ NO.1 であるという誇りを持ち、2020 年までには世界に向けて、ポピンズクオリティを発信していきましょう。

【2016 年度の入社式概要】

日時：2016 年 4 月 3 日(日) 午前 10 時 00 分～午後 12 時 00 分

場所：東京アメリカンクラブ(東京都港区)

式典内容：代表取締役 CEO 挨拶、辞令交付、新入社員代表者による宣誓
社員による歓迎の言葉、施設長による園歌合唱(VTR 上映)など



【中村紀子代表取締役 CEO による挨拶】



【入社式の会場の様子】



【轟麻衣子取締役による祝辞】



【ポピンズの社員数は 2,750 名へ】

保育業界のリーディングカンパニーとして、29 年に亘る経験と実績を持つポピンズは、今年 4 月に新たに 7 園の施設を開設、全国で 158 ヶ所の保育・教育施設を運営しています。これからも「最高水準のエデュケアと介護サービスで社会に貢献する」を理念に、ナニーサービス(ベビーシッター派遣)から高齢者向け VIP ケアサービス、教育研修事業等、幅広い事業の展開により、働く女性を力強く支援していきます。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社ポピンズ 社長室 新見 pr@poppins.co.jp
Tel:03-3447-1811 URL:www.poppins.co.jp